

Landex Coat

打放しコンクリートの
疎水効果・耐久性向上・美観維持に

無機高分子硅酸質系水性疎水塗料

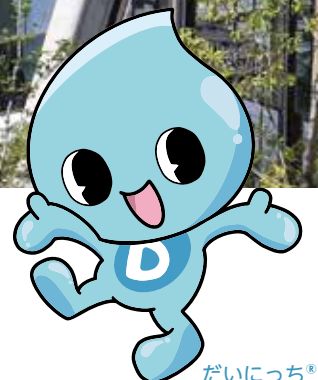
ランデックスコート
WS 疎水剤



麻布台ヒルズ ガーデンプラザ 2023年(新設)



大日技研工業株式会社



だいにっち®

美しく、たくましく、いつまでも……

打放しコンクリートの美観保持と耐久性向上を両立

ランデックスコート「WS 疎水剤」は、化学的特性により、

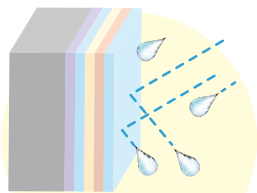
- ①打放しコンクリート構造物に、二酸化炭素の侵入による中性化を防止することで劣化を抑制
- ②コンクリートの素地感・素材感を長期間保持
- ③撥水効果により雨水をコンクリート内に取り込みにくくするため、鉄筋の錆発生を抑制
- ④これまでの実績によりコンクリートの汚れを長期間防止

する効果を有する水性無機質系塗料です。新設および改修いずれの場合も使用できます。

北海道科学大学 2016～2024年（新設・改修）

コンクリート打放し保護塗料 WS 疎水剤

WS 疎水剤の特長 造膜浸透性の水性無機高分子系吸水防止剤が効果を発揮します



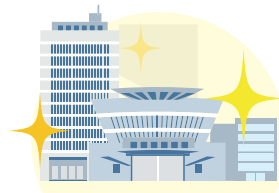
長期間の疎水効果

多層の塗膜全体が
強固な疎水性を発揮



構造物の耐久性向上

塩害・凍害・アル骨反応・
中性化を抑制



長期間の美観を保持

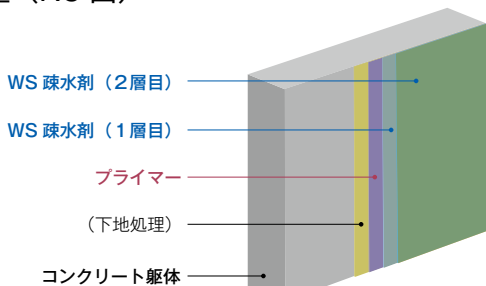
コンクリート素材の
美装と補強性を両立



塗装構成図

2層のWS 疎水剤がコンクリートを保護します

■ 外壁（RC面）



※内壁(RC面)ではプライマーは不要

施工場所

打放しコンクリート構造物の表面に塗装します

■ 内壁



■ 外壁



WS 疎水剤 施工の流れ

1 下地補修確認・下地処理

- ・ コールドジョイント、ジャンカ、ひび割れ等がある場合：樹脂モルタル等を用いて補修し、硬化後必ずペーパー掛けを行ってください。
- ・ 表面に段差が目立つ場合：できる限りサンダー等で平滑にしてください。
- ・ 下地に白華（エフロ）・埃・鉄錆や型枠の汚れ等がある場合：サンドペーパーやスチールウール等で除去してください。
 - ※ コンクリート・モルタルの養生は十分に行ってください。（原則として夏場で2週間、冬場で4週間が適当です）
 - ※ コンクリートの表面水分率目安 7%以下で施工してください。

B工法^{※1}

2 下塗（プライマー）

対象塗布面に応じて適切なプライマーをお選びください

【WSプライマー200^{※2}】（浸透性溶剤）

塗布量 0.1L/m²

〈対象塗布面〉

- ▶ 新築RC面（外壁）
- ▶ RC面の改修工事で既存塗膜なし（外壁）
- ▶ 雨が当たる場所（内壁）

【プライマーアクア#50^{※3}】（水性）

塗布量 0.1kg/m²

〈対象塗布面〉

- ▶ RC面既存塗膜あり（外壁）
- ▶ PC板面、押出成形板面（新築・改修とも）

〈塗装間隔および塗装方法〉

塗装間隔 3時間以上

塗装方法 ローラーまたはエアレススプレー



※1 工法名称に関する留意点 A工法：プライマーを塗布しない工法 / B工法：プライマーを塗布する工法

※2 WSプライマー200は溶剤（危険物第四類第2石油類）に該当しますので、取扱いや保管に注意してください。

※3 不透明カラー仕上げの場合、プライマーアクア#50が適しております。

3 上塗1回目

【WS疎水剤】

塗布量 0.13~0.16kg/m²

塗装間隔 3時間以上

塗装方法 ローラーまたはエアレススプレー

ツヤ WS-A（ツヤ有）またはWS-B（ツヤ消）

色 標準色から選択 ※ 別途調色可能



4 上塗2回目

【WS疎水剤】

塗布量 0.07~0.09kg/m²

塗装方法 ローラーまたはエアレススプレー

ツヤ WS-A（ツヤ有）またはWS-B（ツヤ消）

色 標準色から選択 ※ 別途調色可能

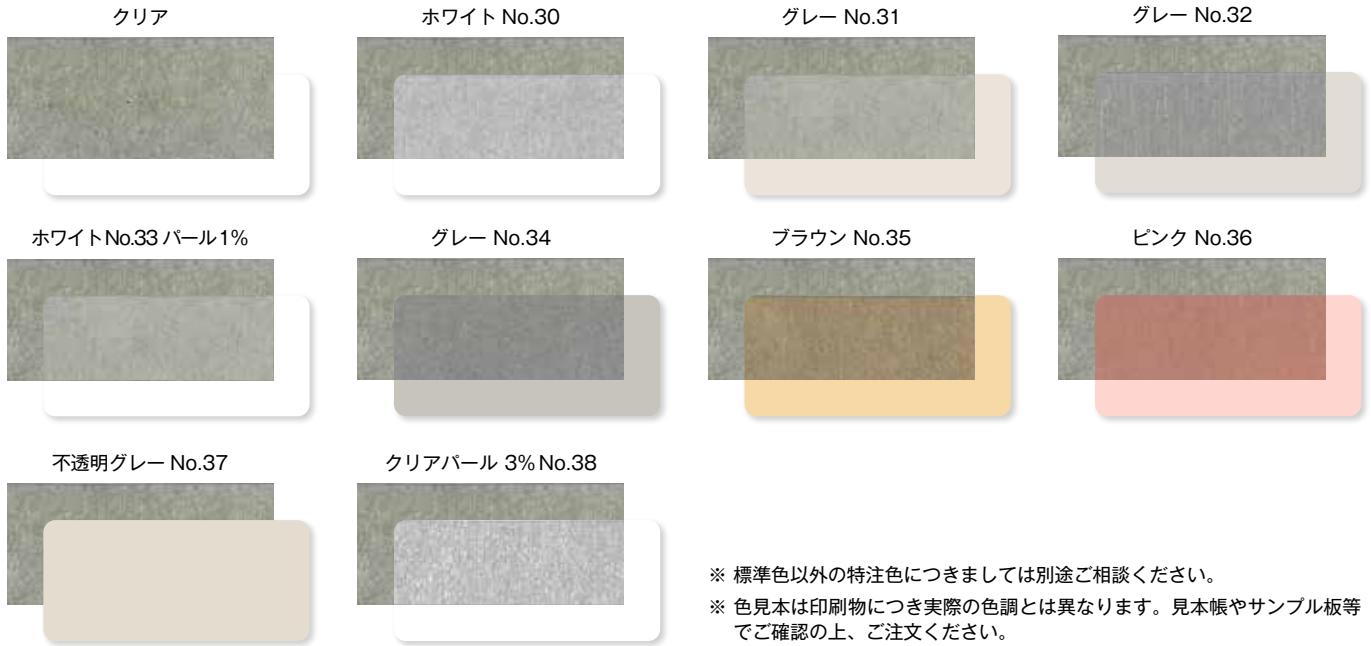


5 完成

- ・ 足場のあるうちに全体を確認し、ムラがあった場合は再度塗装してください。



WS 疎水剤 標準色 ツヤ : WS-A (ツヤ有 ※3分艶程度) ・ WS-B (ツヤ消 ※底艶程度) よりお選びください



※ 標準色以外の特注色につきましては別途ご相談ください。
 ※ 色見本は印刷物につき実際の色調とは異なります。見本帳やサンプル板等でご確認の上、ご注文ください。

WS 疎水剤 製品一覧

品名	荷姿 (kg/ 缶)	塗布量 (kg/㎡)	塗布可能面積目安 (㎡/缶)
WS プライマー 200	16 (L/ 缶)	0.1 (L/㎡)	160
プライマーアキュア #50	15	0.1	150
WS 疎水剤	15	(1回目)0.13 ~ 0.16	60 ~ 75
		(2回目)0.07 ~ 0.09	

施工上の注意事項

【全般】

1. 材料はご使用前に十分攪拌してください。
2. 材料の保管は、直射日光を避け、5 ~ 30℃をお願いします。
3. 気温 5℃以下、湿度 85% 以上では硬化不良を起こすことがあります。
4. 降雨時、または降雨が予想されるときは施工は避けてください。完全に塗膜が硬化する前に雨(水)が当たると、塗料が流れたり白く濁ります。
5. エアレススプレーを使用する場合、回転チップクリーナー用ノズルチップは口径 0.28 ~ 0.33mm をお勧めします。
6. 室内の塗装では換気に十分注意してください。
7. 高性能の塗膜を造るために、使用量は厳守してください。
8. 乾燥時間は季節により異なります。

【WS 疎水剤】

1. 塗料溜りなどが無いよう均一に塗装してください。
2. 半透明タイプの塗装は、下地の色がそのまま現れます。コンクリート打放し面の補修をおこなう場合は、できるだけ下地の色に近い補修材をご使用ください。
3. 半透明カラーでブラウン系やブラック系などの濃色の場合、通常仕上げは2回ですが、標準塗布量にて3 ~ 4回に分けて施工するとムラを少なく仕上げるすることができます。
4. ローラー塗りは原則無希釈です。塗り継ぎによるムラに注意してください。
5. PC板、押出成形板へのローラー施工の場合、塗りすぎによるムラに注意してください。
6. エアレス(吹き付け)での施工は、清水で5%以内で希釈してください。

- 詳しい施工方法は別途「施工要領書」をご覧ください。
- 取扱い・保管・廃棄等については、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。いずれも、当社ホームページよりダウンロード可能です。



大日技研工業株式会社

<https://www.dainichi-g.co.jp/>

本 社 〒 103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-14-14 こうしんビル
 TEL 03-3639-5131 FAX 03-3639-5129
 工 場 〒 339-0072 埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場 1-6-14
 TEL 048-812-8208 FAX 048-812-8248

〈 国土交通省大臣認定 〉

認定番号	MFN-0646
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆ (建築基準法規制対象外)



販売店